

インフルエンザ週報 2015年 第21週 (5月18日～5月24日)

岡山県は『インフルエンザ注意報』を解除しました。(5月28日)

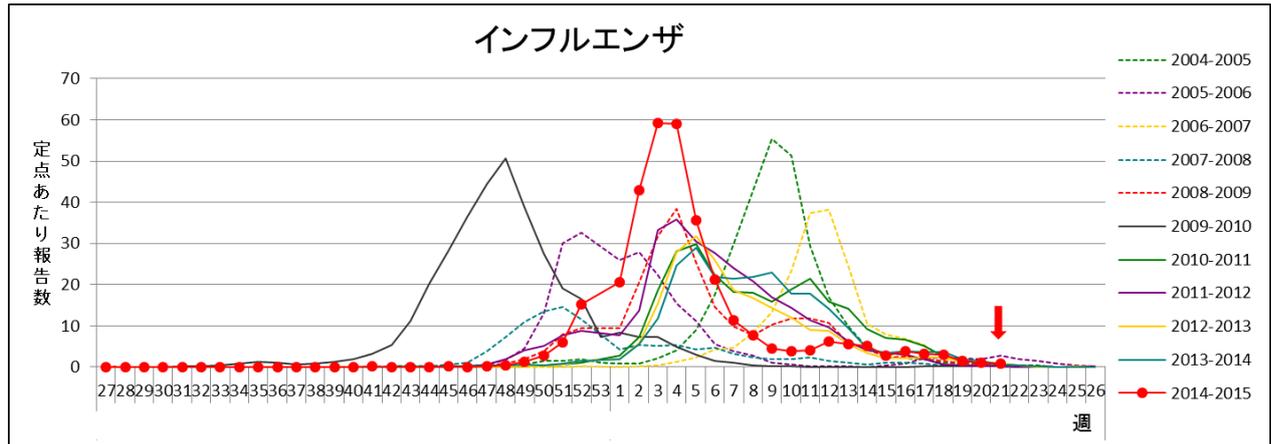
【お知らせ】今シーズンにおける定期的なインフルエンザ情報は、今週(第21週)をもって終了いたします。
2015/16年シーズンは、2015年11月頃からの掲載を予定しています。

➤ 岡山県の流行状況

- インフルエンザは、県全体で68名(定点あたり0.96 → 0.81人)の報告があり、前週より減少しました。
- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が4施設でありました。
- インフルエンザによる入院患者の報告はありませんでした。

【第22週 速報】

- 高梁市内の小学校1校で、インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業がありました。(5月27日)



※ インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、第27週～翌年第26週で、グラフを作成しています。

インフルエンザは、県全体で68名(定点あたり0.96 → 0.81人)の報告があり、前週より減少しました(8定点医療機関報告)。

岡山県では、県全体の定点あたり報告数が第20週(0.96人)、第21週(0.81人)と2週連続して1人を下まわったため、2014年12月11日に発令された「インフルエンザ注意報」は、5月28日をもって解除されました。

地域別では、倉敷市及び美作地域で患者の増加がみられましたが、その他のほとんどの地域で減少しました。倉敷市(1.56人)、備北地域(1.17人)の順で定点あたり報告数が多くなっています。

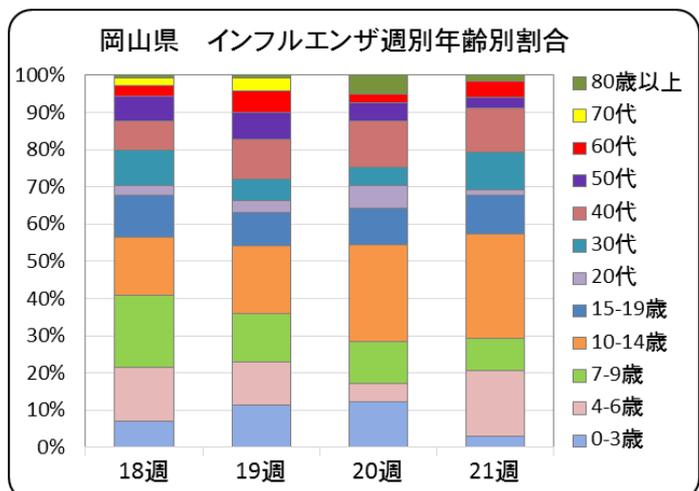
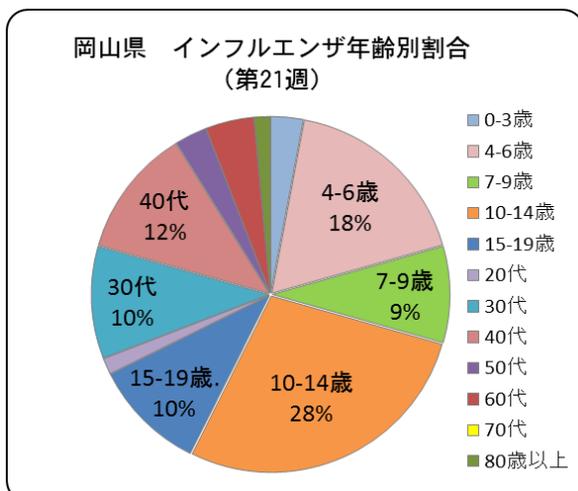
インフルエンザの流行は終息したと思われませんが、定点あたり1人を上まわっている地域もあり、学校等の臨時休業も報告されています。注意報は解除になりましたが、ひきつづき手洗いなど日常における感染予防を心がけましょう。

※注意報の解除基準：2週連続して、県全体の定点あたり報告数が1人を下まわった場合

[インフルエンザ Q&A \(厚生労働省\)](#)

1. 年齢別発生状況

第21週の年齢別割合は、10-14歳が全体の28%と最も高く、4-6歳18%、40-49歳12%の順となっています。幼稚園児・小学生・中学生・高校生に該当する年齢層が患者の多くを占めていますので、ひきつづき集団生活の中での感染に注意してください。



2. 地域別発生状況

前週からの推移（単位：人）

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	68	↓	備 中	患者数	8	↓
	定点あたり	0.81			定点あたり	0.67	
岡山市	患者数	11	↓	備 北	患者数	7	↓
	定点あたり	0.50			定点あたり	1.17	
倉敷市	患者数	25	↑	真 庭	患者数	2	↑
	定点あたり	1.56			定点あたり	0.67	
備 前	患者数	6	↓	美 作	患者数	9	↑
	定点あたり	0.40			定点あたり	0.90	

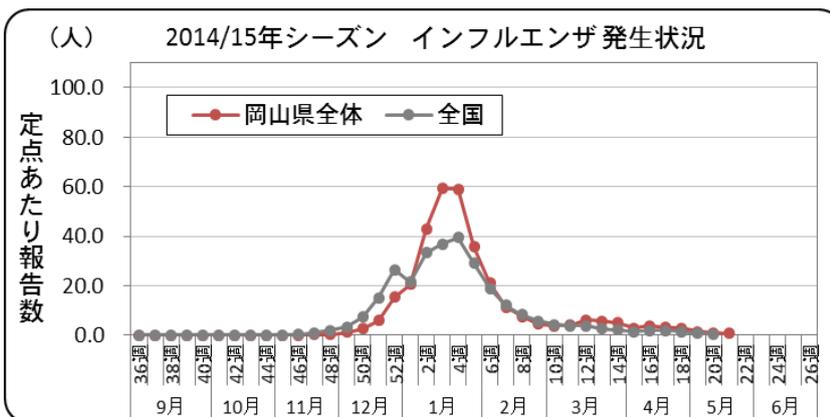
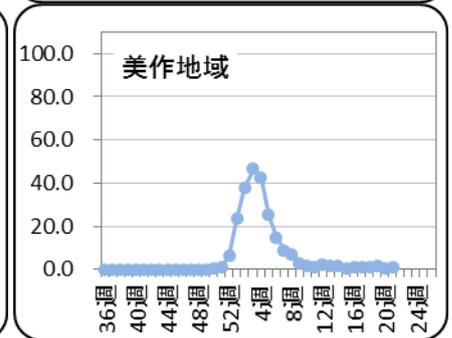
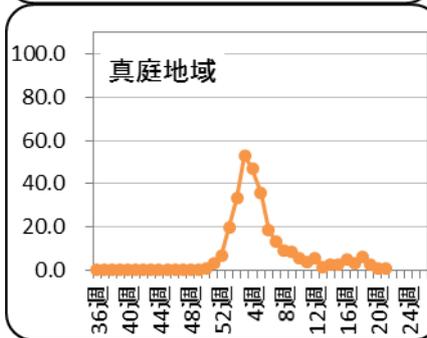
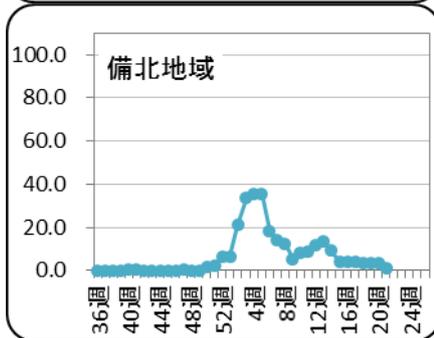
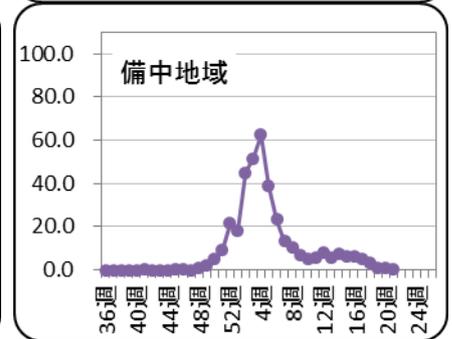
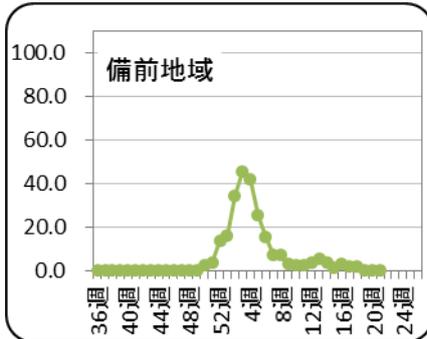
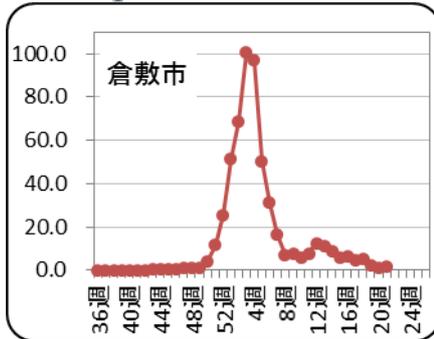
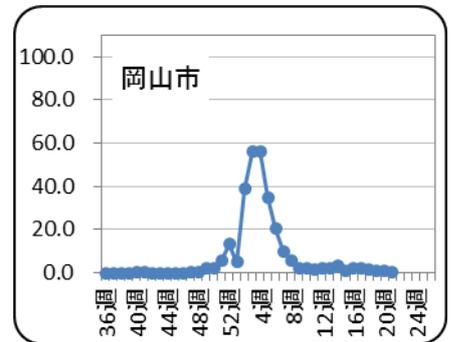
【記号の説明】 前週からの推移： 2倍以上の減少 ↓ 1.1～2倍未満の減少 ↓ 1.1未満の増減 →
1.1～2倍未満の増加 ↑ 2倍以上の増加 ↑

インフルエンザ感染症マップ



<インフルエンザ発生レベル 基準>

レベル3		レベル2	
開始基準値	終息基準値	基準値	
30	10	10以上 30未満	
レベル1		報告なし	
基準値		基準値	
0< 10未満		0	

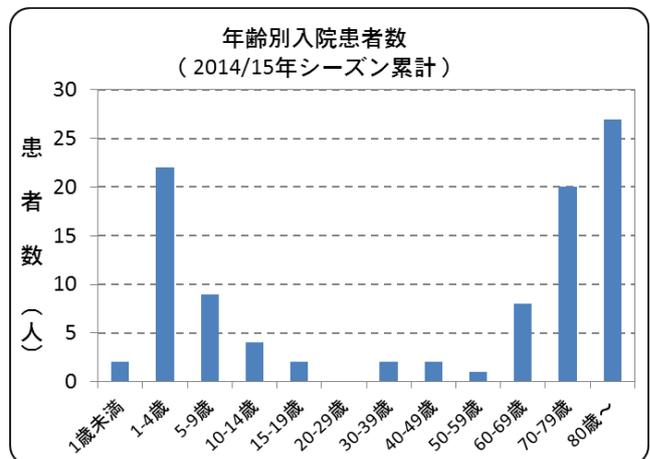
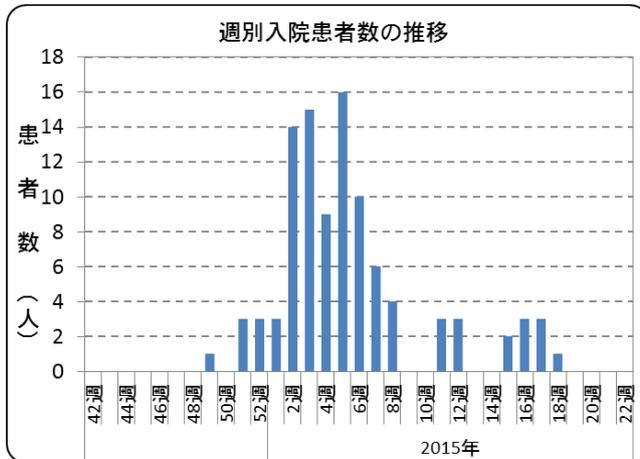


全国の第20週（5/11～5/17）集計によると、全国の定点あたり報告数は0.59人であり、前週（0.71人）より減少しました。都道府県別では、沖縄県（4.55人）、福井県（1.91人）、秋田県（1.70人）の順で定点あたり報告数が増えており、28都道府県で前週よりも減少しました。

5. インフルエンザによる入院患者報告数（県内基幹定点 5 医療機関による報告）

インフルエンザによる入院患者の報告は、ありませんでした。

幼児や高齢者、慢性疾患・代謝疾患をもつ人、免疫機能が低下している人などでは重症化することがありますので注意が必要です。幼児ではまれに脳炎を起こすことがあります。水分をとった後すぐ吐いてしまう、元気がない、意識がはっきりせずうとうとしている、けいれんを起こす、このような症状がみられるときは、すぐに医療機関に相談しましょう。



【2014年9月1日以降に入院した患者の累計数】

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計*
入院患者数	2	22	9	4	2		2	2	1	8	20	27	99
ICU入室											3		3
人工呼吸器の利用													
頭部 CT 検査 (予定含)		5		1						2	4	3	15
頭部 MRI 検査 (予定含)		1		1							3		5
脳波検査 (予定含)		1									1		2
いずれにも該当せず	2	17	9	2	2		2	2	1	6	14	24	81

*重複あり

